

タイ王国沖における鉱区の取得について

記者各位

当社(社長:西尾進路)の石油開発部門である新日本石油開発株式会社(社長:大森輝夫)は、本日12月14日、タイ王国政府系石油開発会社PTT Exploration and Production Public Company Ltd.の子会社であるPTTEP Siam Limitedと、タイ湾沖合のB6/27鉱区に関する権益譲渡契約を締結しましたので、お知らせいたします。

現在、B6/27鉱区はPTTEP Siam Limitedが100%の権益を保有しておりますが、本契約により、その内の40%の権益を当社グループが取得することになります。なお、本契約はタイ王国の政府承認をもって正式に発効することとなります。今後は、ベトナム等の油田で得た技術的知見を活用し、B6/27鉱区内にあるナンヌアン(Nang Nuan)油田の効率的な原油生産につなげていくとともに、同鉱区の探鉱を進めてまいります。

当社グループは、東南アジアを上流部門における重点事業地域の一つと位置づけており、今回の 鉱区取得は、タイ王国における初めての石油開発プロジェクトとなります。当社グループは今後も、東南アジア地域での事業をさらに拡充するとともに、その他重点地域においても積極的に事業を展開し、一貫操業体制の確立とエネルギーの安定供給のため、一層の努力を続けてまいります。

記

1. プロジェクト概要

(1) 鉱区名	タイ湾沖合B6/27鉱区
(2) 契約締結日	2007年12月14日(金)
(3) 鉱区面積	約1,307km ²
(4) 水深	約30m
(5) 権益比率	PTTEP Siam Limited (※1) 60% 新日本石油開発株式会社 (※2) 40%
(6) オペレーター	PTTEP Siam Limited社

(※1) PTT Exploration and Production Public Company Ltd.の100%子会社

(※2) 新日本石油の100%子会社

2. PTT Exploration and Production Public Company Ltd. 会社概要

代表者：Maroot Mrigadat

資本金：3,322百万バーツ

設立：1985年6月20日

事業内容：石油および天然ガスの探鉱、開発、生産および販売

株主：PTT Public Company Limited (66.52%)

以上

● 別添資料

 [B6/27鉱区の位置図\(1.1MB\)](#)